

高 勿 来 同 窓 会 報

第 49 号
発 行 者
勿 来 高 等 学 校 会 同 窓 会
い わ き 市 勿 来 町
窪 田 町 通 2 の 1
県 立 勿 来 高 等 学 校 内

改 姓 ・ 勤 務 先 ・ 住 所
変 更 は 速 や か に 事 務
局 まで ご 連 絡 下 さ い。

TEL (0246)
65 - 2221



卒業生の皆さんへ

同窓会会長 金成武夫

今年もまた、新たな卒業生の旅立ちの日を迎える季節になりました。ふりかえれば、あつと言う間の高校生活だったのではないですか、この三年間でいろいろな人達と強い絆で結ばれたのではないのでしょうか。

晴れて卒業を迎えられました皆さんに、心からお祝い申し上げます。
又、伝統ある勿来高校の同窓会員として、皆さんを新しくお迎えできることを、非常に嬉しく思っております。同じ同窓生として皆さんを私達は応援しております。

さて平成二十三年三月十一日の東日本大震災から二年を迎えた今、何が復旧、復興しただろうか。未だ、さまざまに形容された大震災は原民に大きな課題を残したままではないでしょうか。

そのなかであつて、こんな時代だからこそ、皆さんたちの若い力が必要なのです。必ずや暗闇の中から明るい心が見えてくることを信じて頑張ってもらいたいのです。

そして世の中から必要とされる人間になってください。時の流れを感じさせながら、この伝統ある勿来高校の卒業生として、一生懸命頑張る事が更なる母校の発展につながり、さらに創立七十周年につなげていくものと確信しております。

新しい門出に当り、皆さんの輝かしい前途を心から祝福いたしますとともに、母校のますますのご発展をお祈り申し上げます。

どうか幾多の災害に負けず、自らの主体的な生き方を目指していただき、新たな気持ちを持ち続けていかれますことを祈念いたします。



日々是好日 (にちじつはこうじつ)

校長 鎌倉雅臣

先日、お茶席に招かれた際に、床の間にこの掛け軸がかかっていました。ふと学校は、人は、生徒は、こうありたいと願う気持ちが出てまいりました。かつて勿来高便りに「無事名馬」の文章を書かせていただきましたが、今再びこうした言葉の奥行きに考えさせられました。

通常私たちはこの言葉を「毎日よい日が続いて結構なことだ」という意味に取りがちですが、「よい日」とはどのようなことを言うのでしょうか。事件や事故がなかった、天気が良かった、お金が儲かった、恋人

と出会えた、等々、名利・損得にかられた解釈をしてしまいがちです。多くの人は「今日も一日良い日でありますように」と朝願います。しかし、逆に考え

この日を全力で生きることができると、それが「日々是好日」となるのです。好日は、願って得られるものではなく、待つてかなえられないものではありません。自

み重ねが一日になれば、それが好日となるのです。お茶席にかけてるところは、客をもてなすのにその一瞬一瞬を大切にしたいという主の思いが込められていたわけです。

※「日々是好日」は中国唐時代、大禅匠、雲門文偃(うんもんぶんえん)(八六四〜九四九)禅師の言葉



関の子広場 ボランティア活動

勿来高校は、関の子広場と協同でのボランティア活動に取り組んでいます。関の子広場は、JR勿来駅前拠点をおく民間交番で、地域の防犯パトロールなどを行っています。昨年度には、安全・安心なまちづくり関係功労者内閣総理大臣賞の表彰を受けています。協同での活動開始から六年となり、ボランティアに加する勿来生はますます増えています。

ホームルーム活動の時間には、クラスごとに爽風号へ乗り込み、勿来海岸の清掃に汗を流しました。放課後や休日にも生徒会役員や有志が集まり、駅前清掃や防犯活動、地域行事の補助などに積極的に参加しています。

地域安全運動 特別功労団体

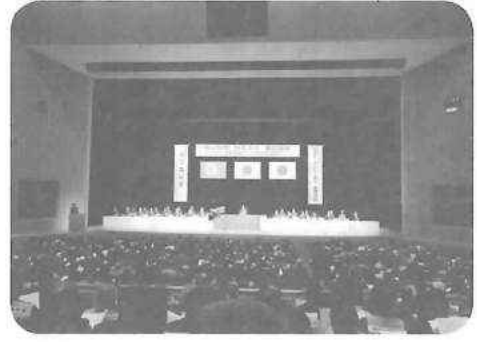
表彰

青少年育成 優良団体



十月十七日、会津風雅堂において、第三十三回全国地域安全運動福島県大会が行われ本校関の子ボランティアは、平成二十四年度防犯関係において福島県特別功労団体として表彰されました。表彰名は、「社団法人福島県防犯協会連合会長福島県警察本部長表彰」です。当日は、いわき南警察署から大会関係者一同がバスで会津風雅堂へ向かいました。本校代表として、生徒会長の佐川竜一君と高木

拓未君が参加しました。大会には、関係者一〇〇名以上が参加し、厳粛な雰囲気の中、本校が呼名され、佐川君がしっかりとした声で返事をしました。多数出席された受賞者の中でも、現役高校生の出席は他に類が無く、特別功労団体として高校が表彰されたのは本校だけでした。



平成 24 年度 関の子ボランティアの主な活動実績

- 4月13日 交通安全キャンペーン (マルト窪田店)
- 4月25日 防犯キャンペーン (マルト窪田店)
- 6月12日 いわき南地区防犯協会連合会総会 (いわき南警察署) 優良防犯団体表彰
- 7月19日 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動 (マルト窪田店)
- 8月19日 ふくしまっ子震災復興祈念マラソン大会運営補助 (クレハ総合グラウンド)
- 9月21日 秋の全国交通安全運動出陣式 (勿来駅)
- 9月25日 交通安全運動キャンペーン (マルトSC窪田店)
- 10月10日 「万引き発生ゼロの日」キャンペーン (マルトSC窪田店)
- 10月17日 第33回全国地域安全運動福島県大会 (会津風雅堂)

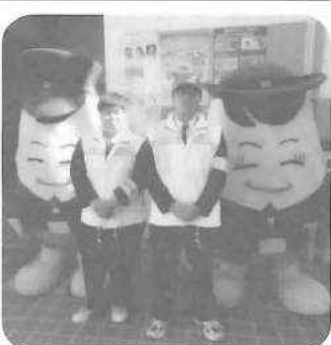
平成 24 年度福島県特別功労団体表彰

- 10月18・19日 校内赤い羽根共同募金活動
- 10月20日 福島県いわき養護学校「風と雲の祭り」運営ボランティア
- 10月28日 いわきシーサイドウォーク運営補助 (勿来海水浴場市営駐車場)
- 10月30日 赤い羽根共同募金贈呈式 (勿来高校)
- 11月21日 福島県青少年健全育成推進大会 (福島県文化センター) 青少年育成団体の部優良団体表彰
- 12月 8日 歳末たすけあい募金活動 (JAいわき)
- 12月11日 年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動 (マルトSC窪田店)
- 12月23日 関の子広場餅つき大会 (JR勿来駅)

※これらの活動に加え、毎週水曜日放課後の勿来駅前清掃、LHRを利用したの海岸清掃などもおこなっています。

十一月二十一日には、福島県文化センターにて、福島県青少年健全育成推進大会が開催されました。この大会におきましては、佐藤雄平知事を会長とする福島県青少年育成県民会議から青少年育成団体の部で会長表彰を頂きました。本校からは、生徒会長の

佐川竜一君と教頭が参加し、授与を受けました。これらのたいへん名誉ある表彰を頂いたことは、本当に身の引き締まる思いです。今後も、警察署や関の子広場等、関係機関と連携を取りながら、地域のために精力的に活動して参りたいと思います。



絵画の寄贈



先日、勿来高校でご勤務された横山元雄先生が来校されました。その折、校長から校内に芸術作品を展示したいとの旨を横山先生に相談すると、先生の教え子であり本校昭和三十八年卒の蛭田誠氏をご紹介頂きました。蛭田氏はいわき市立美術館協議会委員でもあり、このお話を快く引き受けていただき、幅一mを超える立派な絵画を計三点ご寄贈下さいました。現在、絵画は視聴覚室や二階廊下に展示され、校舎内に彩を添えています。後日、校長と同窓会長より、蛭田氏へ感謝状を贈呈させて頂きました。



ご案内

平成二十五年度同窓会総会

日時 平成二十五年六月八日(土) 午後六時

場所 ホテルアクセス (植田町)

懇親会 午後六時半

懇親会会費 三、〇〇〇円

◎多数のご出席を心よりお待ちしております。



平成二十四年六月九日(土)、錦町「クレハ会館」にて平成二十四年度同窓会総会が開催され、同窓生、旧職員の前校長、阿部ヨシ先生、榎田正行先生、小林延子先生のまわりを同窓生が囲み、旧交を温めたいへん賑やかな会となりました。

昨年度は震災の影響で役員のみでの総会でありましたが、今年度は同窓生の皆様にお声をかけさせて頂き、平年通りに総会をおこなうことができました。

総会後の懇親会は、旧職員としてご参加頂いた永山定昭



次年度の同窓会総会もより盛大に執り行うべく、役員会でも準備を進めていく所存です。多くの同窓生の方々のご出席をお待ちしております。

総
会
報
告



そば打ち

祝出場！第二回全国高校生そば打ち選手権(東京ビッグサイト)

四月四日、東京ビッグサイト(東京都江東区有明)にて、第二回全国高校生そば打ち選手権が開催されました。本校は福島県代表として、初出場して参りました。出場に際し、同窓会役員の方々からは銀座に宿を手配して頂き、生徒・引率共にびっくりするような立派なホテルでした。同窓会の皆様のお心遣い、誠にありがとうございました。

出場した生徒は、生徒会や理科研究部に所属する六名。もちろん、そば打ちには未経験でしたが、いわきそば塾の塾長を務める菅野伸是さんの指導のもと、二ヶ月間の猛特訓に励みました。



出場したそば打ち競技は四人一組の団体戦です。本番では、吉荒也展君がそば粉と



水を混ぜる「水廻し」、佐川竜一君がそれをこね合わせる「練り」、松本和馬君が麺棒で延ばす「のし」、最後に清野七色華さんが「切り」を担当しました。当日の出場は叶いませんでしたが、補欠として参加の村田早紀さんと小野栗さんは、メンバーの不測の事態に備え、そば打ちの工程全てを習得し、四人のサポートに回りました。

大会当日は、松本君が選手宣誓という大役を見事に果たしました。団体競技が始まると、練習を重ねてきた全国の高校生達を相手に、本校生徒達は一致団結し、堂々とした様子でそば打ちに取り組みました。入賞はできませんでしたが、日頃の練習の成果を發揮した生徒達の表情は晴れ晴れとしたものでした。そば打ち選手権を通し、生徒達はかけがえない貴重な経験を果たしたかと思えます。

そば打ち選手権後の動向

七月六日(金)

そば粉贈呈式(本校)

そば打ち選手権出場を受け、福島県産の食の安全安心のPRや風評被害の払拭のために是非協力したいとJA全農福島県から申し出を頂き、そば粉一〇kg、小麦粉二十五kgを贈呈して頂きました。贈呈式ではJAの赤井様から生徒会長の佐川竜一君に

目録を贈呈していただいた後、感謝の気持ちを込めて、大会と同じ形式で生徒達がそば打ちを披露しました。



そば粉贈呈式

十月六日(土)〜八日(月)

復興支援第十八回日本そば博覧会(小名浜港マリナーパーク)

本校生有志が七日にボランティアとして参加しました。「そばの力」を「復興の力」にするため、全国からそば職人が集まりました。活動内容は食器の後片付けや会場の整備等で主でしたが、来場者の多さからたいへん忙しい一日となりました。福島復興支援になればという思いで、生徒達は額に汗を流しながら熱心に取り組みました。

末筆ながら、鈴木組様、クレハ様、マルト様より、そば打ち活動援助のためのご寄付を頂きましたことをご報告致します。この場をお借りして、御礼申し上げます。今後、精力的に活動し福島復興の一助になれるよう邁進してまいります。

そば博覧会



そば博覧会

音楽部

二年二組 三森 結



私たちが音楽部は五人で活動しています。人数は少ないですが、全員仲良く毎日、合唱を中心に練習しています。音楽部の活動としては、各種大会や行事に参加することはもちろんですが、自分たちでいろいろな事を企画して発表や練習をしていくということも重要だと考えています。昨年度からは夏には合宿を行い、また季節ごとに部活動内で行事を催したりして練習だけでなく親睦を深めるようにしています。

大会のなかでは、今年勿来高校音楽部として初めて、「NHK学校音楽コンクール」に参加したことが思い出に残っています。私たちは人数が少ないのでフリーの部での参加でしたが、緊張の中、福島市音楽堂で歌声を披露することが出来ました。また他校の全国レベルの合唱を聴きとても勉強になりました。後日NHK総合テレビで大会が放送されました。自分たちが歌っている様子がテレビに映し出されると恥ずかしくも思いましたが、また来年も続けて頑張っていきたいという気持ちが湧いてきました。

今年度は仮設住宅でミニコンサートというも行いました。「故郷」を最後に会場のみなさんと一緒に歌った時には、涙ぐんで歌う方もいらつしやうて私たちがとても感動しました。コンサート後には、お茶やお菓子を頂きながら、いろいろなお話を伺いました。

今までの経験ができて、とても良かったと思います。去年に引き続き老人ホームでのミニコンサートも行いました。昨年のコンサートの事を覚えていらつしやる方もいっとても嬉しかったです。今回は老人ホームの方とお話する機会もあり良かったです。今後も老人ホームでの演奏会は継続して行いたいと思います。

最後に、「福島県音楽アンサンブルコンテスト」についてですが、これも去年に引き続き二回目の出場になりました。今年「ブルックナー」という大作曲家の作品を歌い、さらに順位も二〇位近く上がりとても感激しました。来年はさらに順位が上がるように頑張っていきたいと思えます。

今年度はこれら以外にもたくさん行事に参加しました。その一つ一つに良い思い出があります。来年は三年生の部員が多くなり勉強も大変になりますが、勉強と部活を両立させて、さらに高校生活の素晴らしい思い出を増やしていきたいです。

卒業生の進路状況について

進路指導主事 坂口 肇

日頃より同窓生の皆様には、ご支援いただきまして誠にありがとうございます。今年度は震災の影響で県外の企業から多くの応募求人を出されたが、逆に県内企業は四月の内定延期や取り消し、復興の見通しが立たず求人を出すのが遅れ、県内卒業生の多くが県外の企業に就職しました。このことが県内の人手不足につながり、今年度は県内、県外とも多くの求人をいただきました。就職の内定状況は昨年度と同じ時期を上回る結果となつています。さらに、一度の失敗で諦めることなく、二度、三度と挑戦した生徒もおり、良い結果につながったのではないかと思います。内定後は、社会人としての心構えや常識ある行動について指導を行っております。また、未内定生徒へは、職業安定所に登録し、一般求人への応募や、就職支援員の方と協力して

ながら求人開拓に努め、進路の実現に向けて支援を継続しております。

一、二年生では、一昨年度から地元事業所のお世話になり実施している「インターンシップ」へ五十二名が参加いたしました。受け入れ事業所から取り組み状況についてお褒めの言葉を頂いている場合がほとんどですが、厳しいご指摘も頂いています。

進学希望者については、ほとんどの生徒が進路希望を達成しております。進路決定後も基礎学力の向上に努め、進学先での学習を十分理解し、専門的な知識を身に付けることができるよう取り組んでいくところです。

最後に、同窓生の皆様方には、今後も卒業生がさまざまな場面でお世話になると思えます。ご協力をお願い申し上げます。

進路状況

(平成25年2月19日現在)

卒業予定者	就職		進学			
	県内	県外	4年制大学	短期大学	専門学校	各種学校
男子 33人	15人	2人	5人	1人	8人	0人
女子 31人	12人	2人	3人	1人	7人	3人

- 内定企業名 (県内)
- 株式会社 クス、銭谷興業(株)、(株)エヌティー、山吉工業(株)、(株)ユニテック、(株)古川工務店、(株)マルベリイ、ヘルスケアホームいわき、(新)栄、(株)見鋼管(株)、(株)ヨネクラソーイング、(株)自衛官候補生、セパレステロスゴルフクラブ、せいざん荘、(株)いわきグルフェン、かもめクリニック、高砂荘、ひまわり信用金庫、ハートフルなこそ、(株)太平洋ビジネス、篠田工業、ファミリーマート、勿来TAIGAカントリークラブ、小野崎産業株式会社、株式会社伴助、江尻鉄筋(株)
- (県外)
- モリマーコンポジット(株)、協三工業(株)、(株)五浦観光ホテル、麻倉ゴルフクラブ
- 合格学校名
- 茨城大学、東北文化学園大学、つくば国際大学、いわき明星大学、東日本国際大学、いわき短期大学、日本工学院八王子専門学校、日産栃木自動車学校、水戸経理専門学校、専門学校ビジョナリーアーツ、いばらき動物専門学校、テクノアカデミー浜、ESPミュージカルアカデミー、国際メディカルテクノロジー専門学校、水戸ビューティカレッジ、文化服装学院、アジア動物専門学校、Iwakiヘアメイクアカデミー、いわき准看護学校、いわきコンピュータ・カレッジ



『受験を通して』

三年二組 清野 七色華

私はこの度、第一志望であった茨城大学文学部に合格することができました。これは、先生方のご指導と友人の協力のおかげでもたらされた結果だと思えます。

私には心理学が学べる大学へ進学するという目標があったので、入学当初から勉強に励んできました。課外学習にも積極的に参加し、特に定期考査前には一生懸命自宅学習に取り組みました。勉強と力に力を注いだのが、ボランティア活動でした。きっかけは、担任の先生に参加を勧めて頂いたことでした。幼い頃から自分に自信が持てなかつた私は、積極的に行動することが苦手だったので、活動を

茨城大学への受験準備を本格的に始めたのは三年生に達してからです。主に小論文と面接の対策をしました。小論文については先生方から教えて下さり、受験前日まで指導して頂き、しっかりと書けるようになりました。

今後は学校生活でも、早退、欠席、遅刻をしない様に気を付けていきたいと思えます。また、企業見学の際に頂いたパンフレットをよく読み込んでホテルの歴史を学び、接客マナーも覚えられるように勉強したいです。来春からは、学校で学んだことを実際に活かすように一生懸命おもてなしをしたいです。

内定を頂くまでの道のり

三年一組 石川 真希

私は五浦観光ホテルから内定を頂くことができました。私がホテル業に就きたいと思ったきっかけは、母がホテルの清掃の仕事をしていて、その清掃の仕事をしていて、とです。母から仕事の内容を聞き、ホテル業に興味を持ちました。十月頃に企業見学に目にする機会がありました。担当の方から親切に説明して頂き、きれいな客室なども拝見し、自分もこの会社の一員として働きたいと思えました。

五浦観光ホテルを受験する

母校の近況

教頭 山崎 元康

同窓会会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平成二十四年度は、六十一名の新入生を迎え、全校生百八十六名でスタートしました。部活動の主な活動状況は次の通りです。

- 一回戦 勿来0-16喜多方
- 一回戦 三校(勿来・小名浜・遠野) 合同0-11勿来
- 敗者復活戦三校(勿来・小名浜・遠野) 合同2-12湯本
- 国体記念地区高校野球大会 三校(勿来・小名浜・遠野) 合同1-11いわき海星
- サッカースタジアム
- 高校体育大会地区大会 一回戦敗退
- 全国高校選手権福島県一次大会 一回戦敗退
- バスケットボール部
- 高校体育大会地区大会 男子一回戦
- 男子19-15湯本 敗者復活戦
- 勿来26-15いわき光洋
- 総合体育大会地区大会 男子一回戦 勿来22-95いわき海星
- 高校新人大会地区大会 男子一回戦 勿来26-55四倉
- バレーボール部
- 高校体育大会地区大会 予選リーグ敗退
- 県総合体育大会地区大会 予選リーグ敗退
- いわき地区秋期選手権大会 12チーム11位
- 高校新人大会地区大会 勿来0-2磐農 勿来2-1四倉
- 勿来2-1好問 勿来0-2光洋
- 勿来0-2磐城 勿来2-0遠野
- 勿来1-2高専 13チーム10位
- 剣道部
- 県高校新人大会地区大会 個人(男子)佐川 一回戦敗退
- 勿来男子部剣道大会 個人(男子)佐川 一回戦敗退
- 市高校剣道選手権大会 個人(男子)佐川 三回戦敗退
- 理研部
- ホテルの繁華実験(三年目)
- 危険物取扱者試験(乙四種)一名 丙種四名 合格
- 美術部
- 市高校美術連盟実技講習会 参加
- 音楽部
- 地区高校前期音楽学習発表会 出場
- 県高校音楽学習発表会 出場
- 福島県高等学校総合文化祭 総合開会式 参加
- 県音楽アンサンブルコンテスト 奨励賞
- 地区高校後期音楽学習発表会 出場
- 南台仮設住宅でのミニコンサート
- 特養ハートフル勿来でのミニコンサート
- 茶道部
- いわき学校茶道連盟総会
- 第32回合同発表会
- 第33回合同発表会
- 演劇部
- いわき地区高校演劇発表会 出場
- いわき地区高校演劇コンクール 福島県高等学校総合文化祭 総合開会式 参加
- 関の子広場
- 交通安全啓発活動(マルト窪田店) 4/13
- 防犯啓発活動(マルト窪田店) 4/13
- 勿来海岸清掃 6/8、7/6、9/14
- 交通安全啓発活動(マルト窪田店) 8/19
- 交通安全啓発活動(マルト窪田店) 8/19
- マラソン大会 補助 9/25
- 交通安全啓発活動(マルト窪田店) 9/25
- 赤い羽根共同募金活動(マルト窪田店) 10/6
- 「がんばっぺー福島そばまつり」補助(小名浜港) 10/7
- 「万引き発生ゼロの日」活動(マルト窪田店) 10/10
- 「仮設住宅における県下一斉防犯広報の日」活動(南台仮設住宅) 10/11
- いわき養護学校 「風と雲のまつり」補助 10/20
- 「ツロロックの日」補助 10/26
- 自転車盗難防止活動 10/28
- いわきシーサイドウォーク 補助 12/8
- 歳末たすけあい募金活動(JAいわき) 12/8
- 交通安全啓発活動(マルト窪田店) 12/11
- 交通安全啓発活動(マルト窪田店) 12/11
- 通学路清掃活動 12/14
- 関の子広場餅つき大会(関の子広場) 12/23
- その他、原則毎週水曜日に勿来駅周辺の清掃活動を実施しています。
- 各種コンクール等
- いわき市「税に親しむキッズフレンド」優秀賞 小野 裕大
- いわき南地区防犯協会連合会長 優良防犯団体
- 「勿来高校関の子ボランティア」 福島県防犯協会連合会長
- 福島県警察本部長表彰
- 「勿来高校関の子ボランティア」 福島県青少年育成国民会議 青少年育成団体の部 会長表彰
- 「勿来高校関の子ボランティア」 2022映画「白雪姫と鏡の女王」字幕翻訳コンクール 学校団体奨励賞 勿来高等学校 命活動しています。

同窓会報協力金

協賛御礼

- 平成18年度より同窓会の皆様にお願ひ致しましたが、本年度も多くの方々に御賛同をいただきました。心より御礼申し上げます。
- ※23年1月から25年1月末に協賛いただきました方を掲載させていただきます。
- 御協力者御芳名
- 昭和30年3月 佐藤 右
 - 昭和33年3月 佐藤 右
 - 昭和34年3月 高橋 君江
 - 昭和35年3月 正義
 - 昭和36年3月 繁司
 - 昭和37年3月 重利 油座 義隆
 - 昭和38年3月 伊藤 祥一 鈴木 洋子
 - 昭和39年3月 薄井 克久 小林 八恵子
 - 昭和40年3月 安島 保 長久保 博
 - 昭和41年3月 北郷 清一 芳賀 茂男
 - 昭和42年3月 生方 八重子
 - 昭和43年3月 小野 修 金成 武夫
 - 昭和44年3月 瀬田 実恵子 大井川 正雄
 - 昭和45年3月 栗田 節子 佐竹 裕子
 - 昭和46年3月 永野 賢 木村 一
 - 昭和47年3月 岡田 清和 佐藤 角子
 - 昭和48年3月 助川 善文 渡辺 幸子
 - 昭和49年3月 警前 康雄
 - 昭和50年3月 佐川 直樹
 - 昭和51年3月 警前 都
 - 昭和52年3月 大竹 萌乃
 - 昭和53年3月 小林 延子 楠田 正行
 - 昭和54年3月 寄付金・見舞金
 - 昭和55年3月 石橋福右門
 - 昭和56年3月 石橋福右門
 - 昭和57年3月 石橋福右門
 - 昭和58年3月 石橋福右門
 - 昭和59年3月 石橋福右門
 - 昭和60年3月 石橋福右門
 - 昭和61年3月 石橋福右門
 - 昭和62年3月 石橋福右門
 - 昭和63年3月 石橋福右門
 - 昭和64年3月 石橋福右門
 - 昭和65年3月 石橋福右門
 - 昭和66年3月 石橋福右門
 - 昭和67年3月 石橋福右門
 - 昭和68年3月 石橋福右門
 - 昭和69年3月 石橋福右門
 - 昭和70年3月 石橋福右門
 - 昭和71年3月 石橋福右門
 - 昭和72年3月 石橋福右門
 - 昭和73年3月 石橋福右門
 - 昭和74年3月 石橋福右門
 - 昭和75年3月 石橋福右門
 - 昭和76年3月 石橋福右門
 - 昭和77年3月 石橋福右門
 - 昭和78年3月 石橋福右門
 - 昭和79年3月 石橋福右門
 - 昭和80年3月 石橋福右門
 - 昭和81年3月 石橋福右門
 - 昭和82年3月 石橋福右門
 - 昭和83年3月 石橋福右門
 - 昭和84年3月 石橋福右門
 - 昭和85年3月 石橋福右門
 - 昭和86年3月 石橋福右門
 - 昭和87年3月 石橋福右門
 - 昭和88年3月 石橋福右門
 - 昭和89年3月 石橋福右門
 - 昭和90年3月 石橋福右門
 - 昭和91年3月 石橋福右門
 - 昭和92年3月 石橋福右門
 - 昭和93年3月 石橋福右門
 - 昭和94年3月 石橋福右門
 - 昭和95年3月 石橋福右門
 - 昭和96年3月 石橋福右門
 - 昭和97年3月 石橋福右門
 - 昭和98年3月 石橋福右門
 - 昭和99年3月 石橋福右門
 - 平成00年3月 石橋福右門
 - 平成01年3月 石橋福右門
 - 平成02年3月 石橋福右門
 - 平成03年3月 石橋福右門
 - 平成04年3月 石橋福右門
 - 平成05年3月 石橋福右門
 - 平成06年3月 石橋福右門
 - 平成07年3月 石橋福右門
 - 平成08年3月 石橋福右門
 - 平成09年3月 石橋福右門
 - 平成10年3月 石橋福右門
 - 平成11年3月 石橋福右門
 - 平成12年3月 石橋福右門
 - 平成13年3月 石橋福右門
 - 平成14年3月 石橋福右門
 - 平成15年3月 石橋福右門
 - 平成16年3月 石橋福右門
 - 平成17年3月 石橋福右門
 - 平成18年3月 石橋福右門
 - 平成19年3月 石橋福右門
 - 平成20年3月 石橋福右門
 - 平成21年3月 石橋福右門
 - 平成22年3月 石橋福右門
 - 平成23年3月 石橋福右門
 - 平成24年3月 石橋福右門
 - 平成25年3月 石橋福右門